

日刊動労千葉

80.2.21
No. 356

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
鉄電二三五八九・公巻(電話)七二〇七

2/24 全力で横須賀人!



リムパックに向う「P2J」

ついに日本帝国主義・自衛隊は環太平洋合同軍事大演習「リムパック」への初参加をもって、公然とアジア侵略の海外派兵戦争への道を大きく踏み出した。

軍事大国化・侵略戦争への突破口 リムパックを粉碎せよ!

習を富士演習場で「徴兵制が必要」「機密保護法を制定せよ」「軍事費をGNPの9%まで増大させよ」「どこであろうと極東の安全に脅威を生じさせること柄であれば」極東の周辺と認定して、日米安保条約の発動で対処する。ベルシャ湾も含まれる(1/31国会)などと、もはや歯どめを失った露骨な軍事大国化攻撃をドンドン展開しはじめたのである。

闘うアジア・中東人民に銃口をむける自衛隊を許さないぞ!

そもそもリムパックの主力艦「原子力空母エンタープライズ」は、周知のように横須賀を母港とし、何百万人というベトナム人民を虐殺してきた主力艦であり、参加五ヶ国のうちの前記三ヶ国はANZUS同盟のもと実際に兵力を投入して米軍と共にベトナム侵略戦争に参戦してきた文字通りの「血ぬられた」軍隊なのだ。



リムパックに向う「あまつかぜ」

そしてイラン・アフガンを焦点とする戦争前夜情勢を前に米帝カーターは「軍事力に訴えてでも中東石油は確保する」と言明し、すでに原子力空母キティホーク、ミッドウェーを主力(裏へつづく)

1月25日横須賀を出港した2隻の軍艦はまもなく演習地ハワイ沖に到着せんとしている。この2隻とはいうまでもなく海上自衛隊が誇る最新鋭のヘリコプター積載護衛艦「ひえい」(館山がヘリコプター基地)とミサイル塔載護衛艦「あまつかぜ」であり、更にこれを追って2月10日に神奈川県厚木基地、千葉県下総基地などより計8機の対潜哨戒機P-2Jが飛び立ち合流した。南太平洋を舞台に米・豪・ニュージーランド・加・日の五ヶ国軍が原子力空母エンタープライズ、原子力潜水艦をはじめ42隻の艦艇とP-30、P-2Jや各国最新鋭の戦闘・爆撃機二五機をはじめ各国軍の最新鋭ミサイル・レーダー技術等をもちより実戦さながらの訓練・演習を一ヶ月間近くくりひろげるのである。(参加艦・機数はいずれも前回の数)。自衛隊は1億4千万円を投入し七二〇名の隊員を参加させ「この演習を通して今までにない高度の技術を体得させる」(防衛庁談)と公然と居直り、更にこれを突破口として「韓国軍との合同演習も可能」(国会答弁)「来年は日・米陸軍の合同演

緊急アピール

「今回の決定に怒りの涙を禁じえません。この不当な政治的棄却決定にたいし勝利の日まで不屈にたたかう決意であります。現在の暗黒的な獄中にいる私は何もできないのであります。しかし私には筆というものがある以上この真実を全国に訴えつづけてゆくつもりであります。どうか支援者のみなさん方も私の手足となつて御協力をお願い申し上げます。一九八〇・二・一三、千葉刑務所にて 石川一雄」

狭山再審棄却弾劾・無実の石川さん奪還!

2・23 千葉刑包囲闘争に起つて!

去る2月7日、東京高裁の差別・偏見・政治的敵意むき出しの「再審

無実である事が明白になっている石川さんのこの血の叫びに、われわれは心からこたえ、何としても「再審貫徹・石川さん奪還」を闘いとらねばならない。

川さんと固く連帯して闘おう!

日時 2月23日、14時
場所 千葉市宝導寺公園
行き方 千葉駅前京成バス6番乗場「千城台車庫行」にて
県ガン協会、刑務所前下車4分。

棄却! 攻撃に対し、凍てつく極寒の千葉刑務所で17年目の冬を闘う石川さんは、怒りの涙を流し口惜しさを踏みこえて、勝利する日まで闘いぬく断固たる決意をメッセージに託してよびかけている。

棄却! 攻撃に対し、棄却弾劾・石川さん激励の包囲闘争を闘うことを決定しよびかけた。本部は、2・7、12、13と連続的に闘われた高裁糾弾緊急闘争、中央一万人集会へのとりくみにひき続き、2・23千葉刑闘争へのとりくみを決定し全支部へ緊急指示(第8号)を発した。2・23全支部からの決起で、千葉刑務所を包囲しよう。獄中の石

全ゆる事実・証拠を通して完全に

定し全支部へ緊急指示(第8号)を

発した。2・23全

支部からの決起で、

千葉刑務所を包囲

しよう。獄中の石

川さんと固く連帯して闘おう!

日時 2月23日、14時

場所 千葉市宝導寺公園

行き方 千葉駅前京成バス6番乗場「千城台車庫行」にて

県ガン協会、刑務所前下車4分。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!

沖縄の基地と連動させて釣魚台と硫黄島に 南進軍事基地建設を進める自衛隊

イラン・アフガン緊迫化にあわせ
キティホーク、ミッドウェー両艦隊
第七艦隊
現在パルマラット沖に常駐

空自・海自の訓練基地、中部太平洋
洋シーレーンと日本を結ぶ戦略的
拠点でシーレーン確保の為の計画

硫黄島基地整備計画

カデナーF15配備、E3Aの基地
建設、B52常駐化策動
海兵隊演習強化—派遣軍の先陣
日米合同演習強化、自衛隊強化

在沖軍事基地

第11管区海上保安庁 最新
鋭航空機配備で釣魚台警備

新型輸送機CX
戦車・重機・補給物資の長距離
輸送可能、50機予定

アフガニスタン
イラン
サウジアラビア
油田
油田
油田

ディエゴガルシア島
インド洋チャゴス諸島(英領)のサン
ゴ礁の島、この米海軍基地を
出撃・補給基地として利用
滑走路を3650mに大型輸送機
発着可能

海兵隊の出撃基地—新型特別母艦
一隻で16隻予定

緊急派遣軍

中東のような遠隔地域で60日間は増援、補給
なしで行動。補給は洋上基地からでなく米本
国からの空輸(現有巨大輸送機C5、C141の
271機とCX50機)又、空輸能力強化の為C141
を長調化、空中給油機増強、C5Aの改良。
兵員輸送に民間機も。ノースカロライナ
の第82空挺師団、コロラドのカーソン基地機
用師団など。

「緊急派遣軍」構想
既存の前方展開部隊(第七艦隊と海兵隊)とは
別に中東、パルマラット、朝鮮半島むけの新た
な緊急即応部隊で米帝が90億ドル投入し1984
年頃達成めざす。その出撃基地としてディエ
ゴガルシア島、沖縄など16ヶ所候補に。

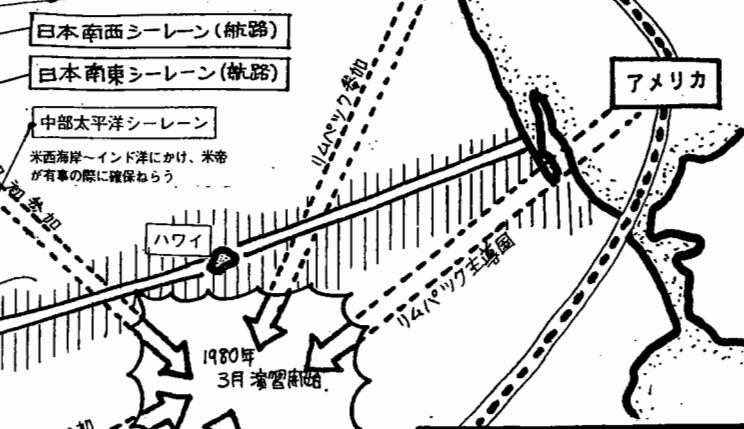
陸軍
11万人

海兵隊
5万人

各地の戦略拠点にあらかじめ弾薬・戦車・砲
食糧などをつんだ支援艦隊(洋上基地)を配備
し、米本土や沖縄から飛来する海兵隊まらう
ける。兵員は母艦から補給受け、独立して行
動。83年までに海兵隊3個師団16500人を6日
以内に世界のいかなる地点へも急派、補給な
しで30日作戦継続できる態勢めざす。

4 自衛隊のリムパック参加で完成 環太平洋軍事同盟構想

この構想とは、いま太平洋にあ
る日米・米・韓・米台・米
・フィリピン・米・加・米・
豪・ニュージーランド(ANZUS)
の軍事同盟を「アジア・太
平洋集団安保体制」として確立し
よつとつちかせるのである



3 リムパック

米、カナダ、オーストラリア、ニュージーラ
ンドの4ヶ国で1971年より実施し今年で7回
目、日本は初参加。中東やアフリカ有事の際
の出撃に向け中部太平洋シーレーン確保・防
衛めざす米帝の全世界的な競争体制の一環。
緊急派遣軍構想と戦を一にし、派遣部隊への
補給確保。日帝自衛隊にとっては海外派兵。

演習(リムパック)の参加実績

	艦船	航空機	兵員数
1978年	42隻	225機	2万2千人
1980年	未発表	未発表	未発表

「リムパック」に連動した 四本の侵略戦争体制

（表より続く）
とする第七艦隊をアラビア湾近辺に常駐させ大軍
をもって臨戦体制に入っているのである。
米帝カーターの恐るべき戦争政策「緊急
派遣軍構想」に直結した実戦訓練
カーターが「年頭教書」で明らかにし、直ちに
創設計画に入った「緊急派遣軍構想」なるものは、
太平洋—インド洋—パルマラット湾に至る広大な海域
を軍事制圧し、「あらかじめ重装備した戦車・火
器・弾薬等を満載した特殊艦隊を重点海域に巡航
させておき」一朝ことあれば「世界のいかなる地
点にも6日以内に、一万六千五百の重装備海兵隊
を緊急投入」「沖縄海兵隊がその主力を担う」と
いうものである。現にアラビア湾附近に常駐して
いるキティホークには沖縄海兵隊が大量に乗り込
んで臨戦待機しているのである。リムパックは、
この派遣軍への補給路確保を想定し、広大な海域
を制圧、また「日本海軍は自力で対馬・津軽・宗
谷の海峡を封鎖できる実力をつけよ」という要
請に積極的に応えるものとして、日帝・自衛隊が
かねてより強力に参加の意図を持っていたもので
ある。
すでに沖縄では連日のごとく実戦演習・日米合
同訓練が県民の生活を破壊し強行されている。政府
は、昨年釣魚台(尖閣列島)にヘリポートが建設
され武装巡視艇が常時巡航しはじめていたのであ
るが、今また最南端(旧日本軍の南進最前線基地
だった)硫黄島に独自の機動力をもつ最新鋭の海
空両自衛隊の基地を建設することを決定し、す
でに3億円の調査費予算を計上している。この硫
黄島基地について防衛庁は「有事の際の石油等確
保のための海上交通路防衛拠点である」「現在米
海軍が防衛している中部太平洋横断海上交通路(—
シーレーン)に接続させる結節点」と説明してい
るが、これこれ大平の「環太平洋構想」大東亜共
栄圏の再版」を支える超侵略的軍事体制構築以外
の何ものでもない。
全ての組合員のみなさん。
歯どめなき軍事大国化—アジア中東侵略—戦争
への道、リムパックを粉砕し、反戦・反基地・侵
略翼賛体制粉砕の闘いを強化しよう。
三里塚軍事空港粉砕と固く結合し、2・24横須
賀闘争に全力で決起しよう!